

住宅への太陽光発電の 設置費に補助金を交付

市は、24年度から住宅用太陽光発電システムの設置に補助し、太陽光発電システムの普及を促進しています。

■補助金額 太陽電池モジュールの公称最大出力1kW当たり3万円を補助します。(上限額10万円。1,000円未満切り捨て)

■募集期間 25年3月29日(金)まで

■対象者 24年4月1日以降に、一般社団法人太陽光発電協会太陽光発電普及センター(J-P E C) へ「住宅用太陽光発電導入支援対策費補助金(国補助金)」を申請し、補助金の交付決定を受けた人で、市税などの滞納がない人

■対象システム J-P E Cが定める国補助金の対象となる太陽光発電システムで、太陽電池の公称最大出力が10kW未満であり、価格が最大出力1kW当たり55万円以下のもの

また、いずれも新築の場合を除き、市内に本店、支店、営業所などを有する販売店または施工業者が設置工事を行うものとします。

詳しくは、市役所地域振興課地域振興係(☎内線1142)まで。

医師養成修学資金の 貸付希望者募集します

市では、24年度に医師養成修学資金の貸し付けを希望する人を募集します。

■応募資格

24年4月以降に学校教育法の規定する大学の医学部に在学し、将来、西根病院、安代診療所または田山診療所で、医師として医療に従事しようとする人

■貸付金額 月額20万円

■償還の免除

医師免許取得後、償還猶予期間内に、貸付期間に相当する年数を西根病院、安代診療所または田山診療所で、医療に従事した場合、償還が免除されます。

■受付期間 6月15日(金)から7月13日(金)まで
※書類審査の上、面接日をお知らせします。

■採否決定

8月下旬に申請者本人に対し、文書で通知します。

詳しくは、市役所健康福祉課地域医療係(☎内線1186)まで。

日本在留の外国人にも 住民票が発行されます

新たな在留管理制度と住民基本台帳法の改正により、外国人に関する登録制度が変わります。

■外国人登録法が廃止

24年7月9日に従来の外国人登録法が廃止され、外国人の住民も住民基本台帳法の対象となります。この制度により、外国人住民の方の利便性が向上し、行政の合理化を図ることができるようになります。

■仮住民票を通知

施行日となる7月9日現在で外国人住民と見込まれる人(対象者は下表を参照)へ「仮住民票」を郵送により通知しています。「仮住民票」は7月9日に「住民票」となります。

仮住民票の通知があった人については、原則手続きの必要はありません。ただし、記載事項に変更があった場合は、施行日までに外国人登録の手続きを行ってください。

■新規に入国する場合

新しい制度が始まった後に入国する外国人には、従来の「外国人登録証明書」に代わり、新たな証明書が発行されます。中長期在留者には「在留カード」、特別永住者には「特別永住者証明書」が発行されるので、転入出の際にご持参ください。

仮住民票などについては、市役所市民課戸籍住民係(☎内線1131)、在留カードなどについては法務省入国管理局・外国人在留総合インフォメーションセンター(☎0570-013-904)まで。

住民票が作成される主な外国人

対象区分	対象者の内容
中長期在留者 (在留カード対象者)	日本に在留する外国人のうち、3カ月以上の在留が決定された人。 在留に係る許可に伴い、空・海港または地方入国管理局の窓口でカードが交付されます。
特別永住者 (特別永住者証明書対象者)	入管特例法により定められている特別永住者。 証明書は、従来どおり市民課戸籍住民係の窓口で交付されます。



決意も新たに新シーズンのスタートを切りました

試合結果	
第47回県社会人サッカー大会決勝 会場：岩手フットボールセンター	
アンソメット 岩手	水沢クラブ
1	0
県社会人サッカーリーグ(2部) 第1節 会場：中沢グラウンド	
アンソメット 岩手	FC宮古
19	1

今後のリーグ戦や各種大会の日程など詳しくは、アンソメット岩手事務局(☎7615510)まで。

アンソメット岩手は、4月8・15・29日にかけて、岩手フットボールセンターで開催された県社会人サッカー大会で見事優勝を果たしました。なお、この大会は全国社会人サッカー選手権大会の県予選を兼ねており、同クラブは

U-18
IWATE
アンソメット岩手



クラブマスコット ルナール

県代表として、全国大会への切符を手に入れました。

開幕戦圧勝で好発進

同クラブは、5月20日、中沢グラウンドで開かれた県社会人サッカーリーグ(2部)の開幕戦を大量得点で勝利。

試合後は、フーガの広場で、サポーターとの交流会を開催しました。選手が調理した食べ物を取り囲み、笑顔のあふれる会となりました。



交流会で料理のテクニックを披露する選手たち

新緑のコースで熱戦を展開

全日本自転車競技選手権大会ロード・レース

2012年全日本自転車競技選手権大会ロード・レースは、4月28、29の両日、岩手山パノラマラインコースで開催されました。同大会は、自転車ロードレースのロンドン五輪の代表選考の国内最終レースで、選手たちは、出場枠をかけた熱戦を繰り広げました。

男子は土井雪広(アルゴス・シマノ)選手、女子は萩原麻由子(サイクルベースあさひ)選手が、共に初優勝しました。



展開を冷静に読みながらも熱い走りを見せました

新記録が生まれる

第3回市民健康マラソン大会

市民健康マラソン大会(市体育協会主催)は、5月27日、安代地区体育館前を発着点に行われました。当日は、距離と年齢で分けられる23種目のレースに約90人の市民が参加。晴天の中、大会記録を更新するランナーも現れました。なお、25年度からは、市内各地区を持ち回りで開催することを予定しています。



運動会などの疲れを感じさせない小学生の参加者

各種スポーツ大会成績

(敬称略、●内の数字は順位)

◎県小学生テニス選手権大会(4月15・22日、県営運動公園テニスコート)
【男子】▽シングルス①祖利目大晟(寄木小6年)
【女子】▽シングルス③高橋優実(寄木小5年)

◎県ジュニアゴルフ大会(5月21日、岩手沼宮内カントリークラブ)
【男子】②松村誠(西根中3年)



松村誠君



東北大会へ出場する祖利目大晟君(左)と高橋優実さん